

三重大学

# 日本語学文学

第18号

奈良・平安時代の立后宣命……………	池田 幸恵	1
行宮作歌攷……………		
―天平十二年聖武行幸時の伊勢路の萬葉詠から―……………	廣岡 義隆	11
嵯峨本伊勢物語の挿絵をめぐって(一)……………		
―第一段〜第五段―……………	木戸久二子	23
『枕草子』における方法としての「笑ひ」……………		
―雪山章段における「笑ふ」の複合動詞を中心に―……………	赤井 起哉	29
『野ざらし紀行』伊勢参宮記の料紙の切り接ぎ(中)……………		
―参宮記事の人物造形法について―……………	濱 森太郎	43
恥辱・受動性・集団の橋……………		
―情動と集合性に関するノート―……………	柳瀬 善治	53
田村泰次郎研究(二)―山西省戦犯の手記から―……………	尾西 康充	75
田村泰次郎研究(三)―「蝗」論―……………	尾西 康充	87
「ノデハナイカ」類の意味・機能(横組)……………	藤城 浩子	左15
日英中三言語の話し手の主観性……………		
―指示詞の主観性と総称名詞の一人称化―(横組)……………	李 瑞芳	左1

2007年6月